

(参考) 平成27年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算の概要

区民ニーズをよりの確に把握し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮し区政運営方針に掲げた取り組みを行うための予算として計上しています。

瑞穂区では下記の内容での執行を計画しており、区政運営方針の着実な実施に向け、取り組みをすすめていきます。

区 分	執行額 (千円)	説 明	(千円)
瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます	6,257	さくら写真展	100
		さくらフードコンテスト	60
		環境を学ぼう～自然観察会・企業の環境保全の取り組み	389
		地元の魅力発見！お仕事体験	16
		音楽による地域のにぎわいづくり	520
		トップ・スポーツチームとの連携	200
		瑞穂区民まつり 2015 の開催	4,750
		「ヤングサポーターみずほ」の活動の支援	212
安心・安全で快適なまちづくりをすすめます	532	ぼうさいカフェの実施	282
		安心・安全なまちづくりをすすめる啓発事業	170
		「環境デーみずほ 2015」の開催	80
健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます	1,613	緊急時医療情報ツール「みずほっぺあんしん情報シート」の普及	340
		「みずほ介護フェスタ'15」の開催	66
		障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進	59
		民生委員・児童委員 PR 事業	507
		児童虐待のないまちづくりの推進	223
		瑞穂区子育てサロン「さくらひろば」の開催 子育て情報の発信	164
		保健師による妊婦等へのブックスタート	104
		みずほ健康づくりマップの作成	150
みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます	908	区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	291
		おもてなし向上事業	24
		区民アンケートの実施	166
		瑞穂区区政運営方針の策定	427
合計	9,310		

(参考) 平成26年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算の執行状況について

平成26年度の執行内容は下記のとおりです。

区 分	執行額 (千円)	説 明	(千円)
瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます	6,295	さくら写真展	100
		さくらスイーツコンテスト	242
		山崎川安心・安全フェスティバルの開催	174
		瑞穂区産業文化 PR 事業	157
		音楽による地域のにぎわいづくり	444
		瑞穂区の魅力発信イベントの開催	91
		瑞穂区史跡散策路マップの活用	140
		瑞穂区民まつり 2014 の開催	4,524
		「ヤングサポーターみずほ」の活動の支援	104
		学生との協働による区の魅力発信	10
		環境学習会運営支援事業	259
		ソーシャルメディア講習会の開催	50
安心・安全で快適なまちづくりをすすめます	764	親子のための防災セミナー	273
		交通安全対策の推進（瑞穂区マスコットキャラクターを活用した啓発）	411
		「環境デーみずほ 2014」の開催	80
健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます	1,382	高齢者世帯への緊急時医療情報ツールの普及	399
		「みずほ介護フェスタ'14」の開催	20
		障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進	58
		児童虐待のないまちづくりの推進	214
		瑞穂区子育てサロン「さくらひろば」の実施 子育て情報の発信	217
		子どもの事故予防、心肺蘇生法の普及	424
		保健師による妊婦等へのブックスタート	50
みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます	931	区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	290
		区民アンケートの実施	149
		瑞穂区区政運営方針の策定	492
合計	9,372		

平成 27 年度 瑞穂区内の主な事業・取り組み

●市民経済局

事項	事業の概要
瑞穂文化小劇場の開館	豊岡通（瑞穂青年の家等跡地）に図書館との合築で開館予定です。 施設概要：ホール（客席 351 席※車椅子席 2 席含む）、 練習室 1 室、楽屋 2 室、床山 1 室等 スケジュール：平成 27 年 7 月 10 日 開館
コミュニティセンターの窓ガラス飛散防止対策	避難所として指定されているコミュニティセンターについて、大規模災害発生時に飛散する可能性がある窓等の開口部に飛散防止フィルムの貼り付けを行います（平成 27 年度は 1 館を予定）。
街頭犯罪抑止環境整備事業助成	犯罪抑止効果が見込まれる防犯灯の LED 化助成を行います。 補助内容： ① LED 防犯灯機器（10w）の現物給付及び工事費等の補助 上限 5 千円/灯 ② 機器購入費・工事費等の補助 上限 10 千円/灯 ※1 団体あたり上限灯数(予定)は、①6 灯、②2 灯 ※①、②を組みあわせて設置する場合の上限灯数(予定)は、あわせて 6 灯（うち②は上限 2 灯）

●健康福祉局

事項	事業の概要
敬老パスのあり方検討にかかる市民意見交換会の開催	持続可能な敬老パス制度に向けて制度の概要及び課題を市民に説明し、意見聴取を行います。

●子ども青少年局

事項	事業の概要
若葉寮・ひばり荘統合整備	施設の老朽化の解消等をはかるため、両施設を統合整備します。 整備予定地：瑞穂区弥富町（ひばり荘現地） スケジュール：平成 26～28 年度 整備 平成 29 年度 開設

●住宅都市局

事項	事業の概要
名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）連続立体交差事業環境等調査	名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）における予備設計を行うとともに、関係機関との調整を行います。

●緑政土木局

事項	事業の概要
<p>治水対策（広域河川・山崎川）</p>	<p>二級河川山崎川については、流域における治水上の安全性を高めるために、昭和 63 年度から概ね 1 時間 60 mm の降雨に対処できる河川改修をすすめます。</p> <p>工事概要：場所 瑞穂区洲山町 3 丁目地内 内容 護岸改修 63m</p> <p>施工箇所図</p> 

●教育委員会

事項	事業の概要
<p>パロマ瑞穂スタジアム芝生フィールド改修</p>	<p>経年劣化した天然芝の全面張替を行います。</p>

●消防局

事項	事業の概要
<p>瑞穂消防署リニューアル改修の設計</p>	<p>老朽化した消防庁舎のリニューアル改修を実施します。</p> <p>庁舎概要：鉄筋コンクリート造 4 階建 スケジュール：27 年度 設計 28～30 年度 工事</p>

●防災危機管理局

事項	事業の概要
<p>発電機・投光器の整備</p>	<p>避難所となる全市立小中学校へ発電機・投光器を整備します。</p>
<p>街路灯への海拔表示</p>	<p>津波浸水被害のおそれのある区域の生活道路（海拔 10 メートル以下）の歩道上にある街路灯に海拔表示をします。</p>

●名古屋市立大学

事項	事業の概要
開学 65 周年記念事業	今年で開学 65 周年を迎える名古屋市立大学において、「すこやか・なごやか 未来の創造 一超少子高齢化社会への挑戦」をメインテーマに一年を通じて様々な祝祭事業を実施します。

●瑞穂図書館

事項	事業の概要
瑞穂図書館新館への移転	豊岡通（瑞穂青年の家等跡地）に文化小劇場との合築で建設した建物の 1 階部分に移転します。 施設概要：閲覧室（一般・児童）、おはなしのへや、 対面読書室、学習室、授乳室 等 スケジュール：平成 27 年 7 月 10 日 開館
さまざまな取り組み	○本の相談コーナーで、司書がさまざまな質問にお答えします。 ○学校図書館でのブックホスピタル（図書の修理）活動を行います。 ○地域のプロサッカーチーム「名古屋グランパス」と連携した事業を行います。 ○区の木、区の花である「桜」コーナー、グランパスコーナーをつくり、関連資料の収集に努めます。

●パロマ瑞穂スポーツパーク

事項	事業の概要
瑞穂区主催講座等への共催・事業協力	○「なごやかウォーク」におけるストレッチング指導、スポーツ推進委員向け講習（まちづくり推進室） ○「子育てサロン」における親子体操指導、「ウォーキング講習会」や「元気じるしの会」における実技指導（保健所） ○「赤ちゃん広場 in 瑞穂」におけるレクリエーション指導（民生子ども課・保健所共催）
瑞穂公園周辺における「安心・安全なまちづくり」への取り組み	○自転車パトロール等による地域防犯活動
施設の特徴を生かしたパロマ瑞穂スポーツパーク開催事業の実施	○水泳教室始めスポーツ教室の開催（全 85、うち託児付 4 講座） ・名古屋グランパスと連携した「パロマ瑞穂スポーツパークグランパスサッカー教室」 ・新たに開設したスタジオでの「子ども体操教室」や「エアロビクス等レッスнтаイム」 ・天然芝施設の地元開放「スポーツ体験事業」 ・公園内の木の実や小枝等の自然素材を活用した「木の実クラフト教室」 ・宿泊研修室と公園内施設を活用した「親子ふれあい体験塾」

瑞穂区のあらし

名古屋市に市制が施行された明治 22 年 10 月当時、瑞穂区は、愛知郡の瑞穂村・弥富村・古沢村の三村に分かれていた。

その後、市町村合併などの過程を経て、昭和 19 年 2 月 11 日の 13 区制施行により、昭和区と熱田区の区域の一部を併せて瑞穂区が誕生した。

戦後復興とともに区内人口も増加し、昭和 30 年 10 月 1 日に人口が 108,545 人となり、はじめて 10 万人を越えた。その後昭和 40 年 10 月 1 日に最大人口 135,308 人を記録したのちは長らく人口減少傾向にあったが、近年の人口数は 10 万 4 千～5 千人前後でほぼ横ばいの推移となっている。

戦後の人口増加に伴って小学校も順次増設されていき、昭和 46 年には中根小学校が弥富小学校から分離独立し、現在の 11 学区となった。

面積 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

11.22k m² (市全体 326.44k m²)

世帯数と人口 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

●世帯数	48,405 世帯	(市全体 1,049,936 世帯)	
●人口	105,036 人	(市全体 2,274,511 人)	
●1 世帯あたり人口	2.17 人	(市全体 2.17)	
●人口密度 (1km ² あたり)	9,361 人	(市全体 6,968)	【市内 3 位】

事業所

●製造業 (従業者 4 人以上) の事業所のうち 中・大規模事業所 (30 人～) の構成比 ※1	20.7%	(市全体 12.4%)	【市内 1 位】
●製造業従業者数の比率 ※2	24.0%	(市全体 10.6%)	【市内 2 位】

安心・安全 (平成 26 年)

<少ないほうから>

●刑法犯 (重点 10 罪種) 認知件数	489 件	(市全体 16,849 件)	【市内 1 位】
●交通事故 (人身事故) 発生件数	514 件	(市全体 14,691 件)	【市内 2 位】
●火災発生件数	20 件	(市全体 661 件)	【市内 2 位】

教育 (平成 26 年 5 月 1 日現在)

●高等学校の数	7 校	(市全体 62 校)	【市内 3 位】
●大学の数	3 校	(市全体 22 校)	【市内 2 位】

※1 平成 25 年 12 月 31 日現在

※2 平成 24 年 2 月 1 日現在